



前田道路宮崎合材工場の リサイクルプラント完成

ストックヤードは屋根付きに

前田道路九州支店は26日、宮崎合材工場（宮崎市清武町、塚本健土工場長）のリサイクルプラント建屋新築工事の竣工式を現地で行った。志波誠一支店長や施工を担当した前田建設九州支店の尾田野誠常務執行役

員支店長らが出席し、屋根付きのストックヤードを備えた新たな建屋の完成を祝い、テープカットを行った。式典には建屋新築を施工した前田建設のほか、プラント装置を担当した中山鉄工所（佐賀県武雄市）の中山弘志社長、設備工事を担当した丸山電工宮崎支店の徳島安隆営業部長らも出席。協力会社の三幸産業（宮崎市）の高妻慎二社長、地元住民代表者らを含む列席者が玉串をささげた後、テープカットを行い新プラントの船出を祝った。写真（前田道路提供）。

新プラントでは、建設副産物となるアスファルト廃材とコンクリート廃材を受け入れ、破碎・選別した上でアスファルト再生材や再生路盤材を生産する。

